

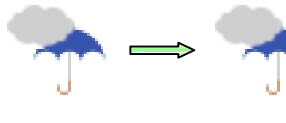



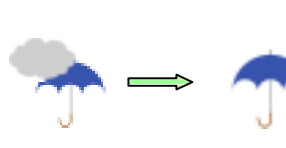
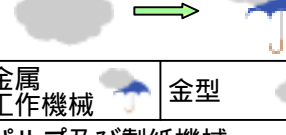



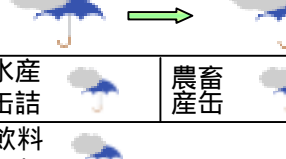

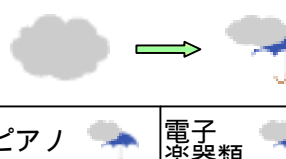












【産業動向概要】

<p>産業全体</p> 	<p>09年1月を中心とする県内経済の動向は、輸出の減少幅が拡大し、百貨店販売額が大きく落ち込むなど個人消費も低調に推移している。生産活動も自動車部品などを中心に大幅に減少している。また有効求人倍率が過去最低水準となるなど雇用・所得環境も悪化している。このように県内経済は大幅に悪化している。</p>
--	--




































<p>観光・旅館業</p>			<p>年末年始の伊豆地区の宿泊客数は、全体としては前年並み～増加と比較的堅調も、その前後を含む期間全体では団体客の減少等景気後退の影響が大きい。河津桜まつりの入込み客数は約102万人で昨年比減少となった。</p>
<p>紙類</p>			<p>古紙の国内価格はさらに下落、家庭紙や段ボールの原料となる古紙価格も値下がりが続く。家庭紙（衛生用紙）全体の需要は堅調も、今後製品価格引き下げへの圧力が強まる可能性がある。段ボール原紙は大幅な需要減で需給環境が悪化している。</p>
<p>水産業</p>			<p>11月～1月の静岡県主要漁港の水揚量はサバが増加したものの、マグロ、カツオが不漁で減少。需要低迷により魚価が低下し全体の水揚高は前年比約4割減。</p>
<p>一般機械（主要）</p>			<p>金属工作機械は前年比二桁のマイナスに落ち込んだ。自動車業界を中心に設備投資を一齐に控えており、今後の見通しは厳しい。金型は前年比増を維持しているが、足元の受注は厳しい。パルプ及び製紙機械、プラスチック加工機械は前年比二桁のマイナス幅が継続し、08年通年でも二桁のマイナス。</p>
<p>木材</p>			<p>県内新設住宅着工戸数はほぼ前年並みであったものの、所得・雇用環境の急速な悪化、先行指標である建築確認交付件数のマイナス幅拡大などから基調は当面厳しい。製材品県内生産量は前年比大幅減が継続。製材用素材価格は需要の低迷に加え円高の進展もあり下落基調。</p>
<p>缶詰</p>			<p>ツナ缶は景気後退による需要低迷で生産量は減少。野菜缶も同様に需要が減少し減産。飲料缶類はお茶やスポーツドリンクなどが振るわず全体の生産量は減少。</p>
<p>楽器</p>			<p>主力のピアノは、生産台数、販売台数ともに前年実績を下回る。販売金額は前年比3割減。電子楽器類は電気・電子ピアノが景気の低迷を受け低調。電子キーボードは生産量は前年実績を堅持。</p>

輸 送 用 機 器		 → 	<p>08年10月～12月の遠州地域の二輪車生産台数は、国内向け、輸出向けともに大幅に減少。また、自動車各社の減産により県内の自動車部品生産金額も大幅に減少。今後は在庫調整が進み生産調整が一服する可能性があるが、現状は受注の先行きが見えない状況が続く。</p>
	二輪車 	自動車部品 	

				
明　　る　　い	やや明るい	停　　滞	やや不振	不　　振

《産業別天気マークの推移》

 明るい
  やや明るい
  停滞
  やや不振
  不振

調査対象時期 (公表時期)	07/1 (07/3)	07/4 (07/6)	07/7 (07/9)	07/10 (07/12)	08/1 (08/3)	08/4 (08/6)	08/7 (08/9)	08/10 (08/12)	09/1 (09/3)
概況 		→							
観光・旅館業 		→						→	
紙類 		→		→		→			
水産 		→				→			
一般機械(主要) 		→							
木材 		→							
缶詰 		→						→	
楽器 		→							
輸送用機器 		→		→	